新京日日新聞　夕刊　九月廿三日(金)
新京日日新聞社

滿洲國誕生の意義を歐洲も認識し始めた
白耳義工業極東代表ポ氏談

(ハルビン廿一日發) ベルギー冶金工業極東代表ポポフ氏はベルギーより來哈したが氏は語る

ベルギーに於る白系露人は主としてウランゲル、マールコフ、ズロズドフの諸氏を首班として曾て

＝活躍＝ した者であるがベルギーにおる白系露人は世界の地圖を塗り替へた新興滿洲國の樹立に多大の興味と關心を持つてゐる、別言すればこの世界的重大な意義を有する滿洲國に對する白系露人の態度は昔時のミリユコフやデニキン將軍に對する態度の比ではない、即ち極東の事態に關し色眼鏡を以てするヨーロツパの諸情報により漸く極東の情勢を見聞してゐる、ベルギーの白系露人等は極東にあつて實際の狀況を目擊してゐる在極東の白系露人を心から

＝羨望＝ してゐる現狀である獨りベルギーのみならずフランスに於ても滿洲國の出現と日本帝國の徹底せる誠意に双手を擧げて歡喜してゐる、ベルギー國民も同樣にして日本は言語に絶する匪賊の魔手より滿洲人を救濟して居ると稱してゐる、私がベルギーを出發する前日駐支フランス公使館附武官であつたと云ふ人が滿洲問題に就き講演した事があるが、その際同武官は日本の對滿政策を無條件で謳歌し日本の對滿政策を云爲し得るものは只張家の過去の暴虐振りを知悉する者のみである旨を高調してゐた、私の今回の來東の目的は滿洲國の經濟狀態重工業方面の

＝視察＝ にあるがベルギーの冶金工業は滿洲國に多少なりとも貢獻する所があるだらうと考へてゐる、工業を通じての滿、ベ兩國の關係は滿洲國の實狀を知る上に於ける最善の一つの方法だとも云へやう同時に兩國の親善關係を將來益々敦厚ならしむる所以でもあらうと思ふ、私の前任者故デ、ガイ氏は曾つてハルビンより私に宛てた書翰で、ヨーロツパ諸國の滿洲國に對する態度と認識不足の輿論を極端に論難痛罵し徒らに兎角の議論をするヨーロツパ人が實際十年なり十五年なり

＝滿洲＝ に住んでみれば滿洲の事狀は勿論、日本の對滿政策の極めて妥當正當なる事及び滿洲國の樹立の沿革を知る事が初めて出來る、滿洲問題を例へ半言隻句なりとも語らんとせば先づ來りて見よ、聞け昔と今日の實狀の雲泥の差を云々」と書いて來た事があるが私も來て見てそして昔を聞きデ、ガイ氏の

＝言葉＝ 通りだと云ふ事をつくづく悟つた次第である、云々

赤色運賃政策の副產物に 北鐵の運賃收入激減

(ハルビン二十一日發) 前週に於ける北鐵全線に亘る貨物の動向振りを示せば

一、南行　四六七車
一、東行　五車
一、地方　一、七七九車
計　二、二五一車

であるがこれを前年度の同期に比較すれば一九四車の激減りを示して居る右の中激減せるものは南部線の二、二五八車であるがこれは聯絡輸送に對する北鐵の政策的不純な運賃の結果であつて即ち別言すれば北鐵ソ聯側の露骨な赤色運賃政策の副產物と云はれてゐる

北滿一帶を 商品市場に獲得せんと ソ聯側の新計畫

(ハルビン廿一日發國通) 當地ソヴエート聯邦通商代表部には歸國したツエルエフ氏の後任として今般ボリソフ氏が來哈したがソ聯通商代表部は代表の更迭を機としてハルビンに於ける國營商事機關の內容刷新を行ひ、遠からず北滿洲一帶を日本に次ぐソヴエート商品市場にせんもの畫策して居る、ハルビンに於ける國營商事機關は從來成績不振にして僅かにチフチ、シンヂクート(石油)の活動が認められて居るに過ぎない狀態であるからソヴエート通商代表部が今後如何なる程度まで市場獲得に功をおさめるか注目の的となつて居る

國產御奬勵の思召によつて 優秀洋服地が生產さる

(東京廿一日發) 畏き邊りでは國產御奬勵の思召により畏くも御身廻り品を始め多く國產品を御愛用遊ばされてゐるが、宮內省でも畏き旨を體し有力製造所に對し外國品と劣らぬものの調製方を下命して居るが、この程背廣地四百米百四十二人分が完成宮內省で品質、染色等各種の試驗を行つたところ、英米品と殆ど區色のない見事なものが出來たので直ちに侍從職に納めたこの品は價格に於て英國品の約三分の一で、而かも實質は少しも劣らないので今後宮內省では國產洋服地を使用するに決した

滿洲國交通概觀(二)
關東軍交通監督部　大村卓一

滿洲國の交通機關の目醒しき躍進は鐵道に就て見ても今後十年の中に南北滿洲を通じて必ずや現在の總延長六千粁の約二倍には普及を見るに至るべく、是に依つて大連港の背後地は新なる方面に著しく擴張せられ、既成及び未設の交通經路は運輸統制に依りて大連港の勢力圏は益々補强せらるゝであらう、況や新しき日滿產業經濟政策が其の緒につき南滿の低廉なる石炭を基礎として興りつゝある水素工業及び製鐵其他各種の重工業及び近き將來必ずや實現せらるべき棉作農業の發達の如き背後地產業の躍進は益々大連港の出入貨物を增進する所以であり其の長き歷史と完備した商取引機關とを併せて大連の抜くべからざる强味である、又目下東京に於て讓渡の交涉中なりと聞く北滿鐵道が愈々滿洲國の鐵道として一貫したる統制下に經營せらるゝに至らば、現在大連新京間に實行せらるゝ急行列車を一歩進めてハルビン迄直通し大連ハルビン間を十二時間內外にスピードアツプする事は容易であり、斯くの如き優秀なる旅客へのサービスは北鮮諸港經由の幹線が假令距離に於て大なる捷徑であつても(ハルビン大連間は約九百四十粁に對しハルビン淸津間約七百五十粁である)地勢及び施設の點からしても大連線に追從する事は無理である

以上を考へても大連の繁榮は將來益々洋々たるものがあると信ずる

鮮滿を繫ぐ新しき鐵道は京圖線及び天圖線だけでなく目下朝鮮側に於ては平壤より滿鮮國境滿浦鎭に達する鐵道及び咸鏡線の吉州より惠山鎭に達する二線の國境鐵道を敷設中であつて、四、五年後には完成し、これに應じて當然滿洲國の鐵道網も其の計畫を實施せらるゝに到り國境を通じて鮮滿連絡運輸上更に新なる捷路が開發せらるべき運命にある

斯くの如く輸出入の運送經路が續々として他に其の捷徑を得るに至る以上は當然運賃の低下を招來した又運賃の低廉なる事は生物產の販路を維持する上に、農家經濟を向上せしむる上にも必須の要件なれば、今後鐵道經濟の許す範圍に於て海港運賃の調節低下を考へ各海港の共榮を圖るべきは當然で、營口安東等の諸港に對しても同樣の政策を採るべきである

鐵道に次で滿洲國運輸機關として大切なる役割を有するは水運である、水運に關しては滿洲國は蒙古チヤハル方面の西部境界を除き國境の三方悉く水を以て繞らされて居ると云へる、即ち北は黑龍江本流及びその支流額爾克納河に依り東はウスリー東南は鴨綠江圖們江、而して南に渤海黃海を控へて居り、彊域內は松花江遼河の兩水系に依る水運の便は申す迄もなく承德を中心とする灤河の水運も見逃す事は出來ない、以上大小河川に依る航運の延長は約六千粁に及んでゐる、即ち現在の鐵道延長と殆んど伯仲の間に在つて大にしては千七百噸の汽船あり、小は戎克筏等の舟運を通じて居る、之等は孰れも鐵道に先立ち滿洲開發の先驅をなしたものにして又古來民族發祥の要因をなしたものである、即ち松花江の中流には扶餘の故郭あり、其の支流河什河畔には女眞族の大金國が起り又淸國は圖們江畔に發祥せし等古への滿洲歷史を彩り、或は黑龍江が帝政ロシアの東方侵略を導き更に松花江の航運も其の暴手に歸せしめた事は餘りにも近い史實である

滿洲國建國以來着々水運行政の實績を擧げ江防艦隊の活躍と航運事業の統制に依り今や水運業は活況を呈し、國內河川は勿論黑龍ウスリーの國際河川に迄進出する定期汽船の運行等漸次確定を見つつある

滿鐵招待の銀行團 十月七日東京發

(東京廿一日發國通) 滿鐵の招待により滿洲視察をなす滿鐵債引受けシンヂケート銀行團では愈々來る十月七日東京發、十八日間の豫定で滿洲視察へ出發に決定した

北鮮鐵道 十月一日より滿鐵の委託經營

(東京廿一日發) 羅津築港に伴ふ輸城雄基間、會寧、淸津間一百五十哩の北鮮鐵道の滿鐵委託經營問題は滿鐵と朝鮮總督府間に交涉成立し近く拓務省では勅令案を閣議に上程委託經營は十月一日より實施される事となつた

九月廿日現在郵貯高 廿八億圓突破

(東京廿一日發) 廿日現在郵便貯金人員は四千六十三萬二千人で金額廿八億百七萬九百九圓と久し振りに廿八億臺を回復した

白鳥公使出發

(東京廿一日發) エンプレスカナダ號は故障の爲引返したので白鳥公使は午後三時橫濱發日枝丸でシヤトルに向つた

珠玉を碎く
吉井勇　(高根秀浩畫)

(百二十二)　星光る (六)

「命賭けで……」

純子はさう訊きなほすやうにいつてびつくりしたやうに目を瞬つた。と、駐太はちよつと點頭いてから嘲けるやうに笑つて、

「はゝゝゝゝ、あいつはいつもさういふことをする奴なんだ。おまけに女優になれといつて勸めたのも矢張りあいつの惡戯なんだ」

「さうですかねえ……。しかしあの人はほんとにあのビラ撒きに關係があるんでせうか」

「そりやあ多分あるだらうよ。しかし僕はあいつが新生會の會員になつてゐるといふことは始めて聞いたよ」

「えゝ、あの人が新生會の會員だなんて、何だかちよつと信じられないわねえ」

「うん、しかしあいつは昔から一種の虛無的な考へを持つてゐた男でね、つまりあいつの惡戯といふのも、さういふ考へから出てゐることなんだよ」

駐太は大貫といふ男をかういつて說明したが、しかし大貫が何故自分をそんな罪に陷れ樣としてゐるかといふことを考へると、それは全く解きがたい謎であつた。駐太には何うしても大貫の心持が解らなかつた。

「しかし命賭けの惡戯なんてよくないわ」

純子が暫らくしてからさういふと、駐太も點頭いて、

「うん、よくない……しかしまあ仕方がないよ」

と投げるやうにさういつたが其うちきら〳〵光つてゐる海から、まぶしさうに目をそらすと、ごろりと寢床の上に橫になつた。

「あゝ、何だかひどく草臥れちやつた、少し眠るかな」

「えゝ、それがいゝわ。やつぱりあゝいふ人と話をなさると餘計お草臥れになるでせう」

「うん、あんまり愉快ぢやあないからな。それに海を見てゐると眠くなるね」

「えゝ、こんないゝお天氣の日にはなほ更ですね」

純子はそんなことをいひながらも駐太の體の上に掻卷をかけ直したり何かしてゐたが、そのうち不圖氣が付いて見ると、駐太はもう靜かな鼾を立てゝ何時の間にか靜かな眠りに落ちてゐた。純子はぢつと兄の病に窶れて瘦せた頰の邊りを見詰めてゐたが、そのうち淚を呑むやうにしてそつと寢床の傍を離れた。そして梯子段の下り際で、もう一度兄の方を振り返つてから足音を立てないやうにして忍び足に階下へ降りて行つた。

駐太は眠つたかと思ふと直にひとつの夢を見てゐた。それは何だか寒い冬の夜のことで、珠數繫ぎにされた數人の囚人の中に、彼自身の姿があるのだつた。空は暗いたやうに冷たく澄んで、星屑がきら〳〵と鋭い劍のやうに輝いてゐた。囚人自動車は吸ひ込むやうにみんなの姿をその中に消すと、すぐに人通りの途絶えた眞夜中の街を、けたゝましい響きを立てゝ疾つて行つた。

「おい……」

さういつて膝で膝を突くものがあつたので、隣の囚人の顏を見るとそれはあの大貫だつた。大貫の顏には髑髏のやうに不氣味な薄笑ひが浮んでゐた。

米國のソ聯承認 「贊否兩論相對峙す」
一は日本の大陸政策阻止に 一は對ソ通商促進

(東京廿一日發) ルーズヴエルト大統領が米國の傳統的對ソヴエート外交方針を放棄して來年一月の議會開會前ソ聯邦を承認することを決意したとの情報に關し我外務消息通は左の如く觀測してゐる

米國のソ聯邦承認論はこゝ二年來對ソ貿易業者、機械業者間に唱導されてゐたがルーズヴエルト大統領の意見はフーバー時代と見解を異にし米ソ親善をその政綱の一つとしてゐるに鑑み、一段と拍車をかけられたものと見られてゐる、本問題を米國が眞面目に考慮するに至つた原因は

一、對ソ通商の促進(目下米國金融復興會社がソ側と第二次クレジット設定を交渉中なのもその一例)

二、政治的に米ソの提手、即ち日本の躍進に鑑みソ聯邦をして日本の大陸政策を阻止せしめんとする多少の伏線を有してゐるのではないか、併しながら一方米國にはソ聯承認に對して共和黨を先頭に有力な政治家、實業家、軍人間には米國の赤化を極度に恐れて極力かゝる行動に反對して來たのであるから若しル大統領がこれ等の人々の反對氣勢を無視して議會開會前にこれを實行せんとするならば、重大なる問題が惹起するに非ずやと思はれてゐる

何れにするもこれが實現すれば利益するものはソ國で資金の流入に依り五ケ年計畫を多少とも促進し得ることにならう

ソ聯を承認に決した米國 更らに通商交渉へ
モ氏通商交渉委員長に任命

(ワシントン二十日發電通) 本年一杯にソ聯の正式承認をなすに決したル大統領は二十日農業金融會社長ヘンリー・モーゲンタン氏をソ聯邦との通商交渉委員長に決定、氏は人も知るル大統領の親友で特に金融問題に關しては全幅の信頼を受けて居る相談役たがル大統領が同氏を任命してソ聯との貿易具体案を審議させる事に決定した事實に徴すればル大統領はソ聯に對する外交上の承認問題のみならず通商貿易關係をも重要視して居ることが明白である

關東廳事務檢閲に 菱刈長官旅順へ

菱刈大將は今岡副官、鷗原、鶴見兩秘書官を從へ關東廳の事務檢閲のため二十二日午前九時發列車で小磯、岡村正副參謀長、杉村公使、谷參事官等の見送りを受け嚴戒裡に旅順に向つた

ル大統領來春早々 第二回インフレ政策採用か

(東京廿一日發) ル大統領は經濟復興の成果捗々しくないので來春早々第二回インフレ政策を採用するものと見られる

外務省辭令

(東京廿一日發) 外務省辭令

大使館三等書記官 井上益太郎
命滿洲國在勤 大谷和三郎
命奉天領事 竹内靜衛
命厦門領事 福士堯行
命濟南副領事

政友會定例幹部會 黨の結束を强調

(東京廿一日發) 政友會定例幹部會は午後二時より本部で開かれ、落田總務は五、一五事件海軍側被告に對する山本檢察官の論告求刑に對する傍聽感想を述べ山本檢察官が統帥權干犯に對し其事實なしと云つて居るが不徹底の嫌ひあるので同感は出來ないが其他に關しては贊成であ、現今政黨政治は各種の方法で排撃されて居るが之に對する對策を考慮する必要があると結び次いで島田總務は現下非常時に對する政友の責任は極めて重大である吾々は此際大決意をなし邁進せねばならぬと叫び一同結束を固め三時二十分散會した

非公式軍事參議官會議で
軍令部條約改正案審議さる

(東京二十一日發) ロンドン條約締結當時問題となつた統帥權の解釋を確定する爲、海軍首腦部は憲法起草に參劃した金子堅太郎子を招いて午後に亘り研究してゐるが、此程解釋決定、仍つて右に準據し軍令部條約と關係法規の改正に着手してゐたが最近改正原案の作成を了し、大角海相は昨日午後三時海相官邸に非公式軍事參議官會議を開催、伏見部長宮を始め奉り加藤、安保以下參議官等出席、改正案の説明を爲し諒解を求めた、一同御裁可の上はロンドン會議後部内の統制問題に波紋を及ぼした統帥權問題も確乎となり一九三五年の軍縮會議への備へとなる譯である

キューバ事態惡化 米更に軍艦派遣

(東京廿一日發) キューバの事態惡化したので米海軍は更に軍艦四隻をキューバに派遣した

日清汽船當期缺損 五十五萬圓

(東京二十一日發) 日清汽船九月末〆切の當期缺損は五十萬圓に上り同社は頻りに政府に對し救濟費を要請して居る

交通審議會總會 日滿連絡主要港審議

(東京廿一日發) 交通審議會は廿五日第一回總會を開催し日滿連絡主要港たる羅新に對する内地の連絡港を審議するが内務省では敦賀が最適地で一港主義をとらず多港主義を執ると今には[illegible]井、伏木、新潟、酒井を加へるとの意向である

片山等のインプレコール發送で 警視廳當局大活動開始

(東京二十一日發) 佐野、鍋山の轉向に關しコンミユンテルンがどう出るか注目されてゐたが在モスクワの片山、山本野坂は聯名にて日本國内のフアッショにおもねる背教者との批判をせる共同聲明書を揭載せるインプレコールを日本に發送せる事實判明し警視廳當局は活動を開始した

五、一五事件民間被告公判 二十六日

(東京二十一日發) 五・一五事件民間被告(血盟團事件とは別)公判は愈々二十六日開廷される筈である

栗原天津總領事 着任披露宴

(天津廿一日發) 栗原總領事は昨日午後七時半より中村軍司令官以下在津官民代表を公會堂に招待し新任披露の宴を張つたが、席上新興滿洲國と境を接する事となつたので河北と重要な關係を持つに至つたが、自分は各機關並に居留民と協力し此重責を果し度いと滿洲よりの總領事としての新抱負を語り、更に停戰協定後時局は漸く安定し日支關係好轉を見つゝある事は喜ばしい次第であるが、何時如何なる事態の變化を來すやも圖られず我々は常に覺悟を爲さねばならぬと力强く其抱負を述べ、之に對し中村軍司令官の答辭あり午後十時盛會裡に披露宴を終つた

杉村公使二十二日來京 三島通陽子も同列車で

滿支視察の途にある杉村陽太郎公使は二十二日午前八時谷大使館參事官、吉澤一等書記官以下大使館關係者、坂谷總務次長等官民多數の出迎へを受け大連より到着、直ちに大和ホテルに投宿した尚ほ日本ボーイスカウト團長三島通陽子も同列車で着京した

各要人らと會見

わが國に於ける聯盟離脱として知られてゐる元國際聯盟事務局次長全權公使杉村陽太郎氏は二十二日午前八時、大使館谷參事官、吉澤總領事らの出迎へを受け、一旦大使館に赴き挨拶を述べたうへ大和ホテルに入つたが、午前十時谷參事官の來訪を受け今後の旅程その他につき打合を遂げた、午後再び大使館を訪ふはずであるが新京滯在兩三日の豫定でその間滿洲國各要人らとも會見することになつてゐる

朝鮮臺灣側 籾貯藏案に修正意見

(東京廿一日發) 米穀應急對策に關する農林、拓務關係官長會議は廿一日午前九時半農相官邸に開催され農林省側荷見米穀部長、拓務省側北島殖産局長、渡邊朝鮮農林局長、中瀨臺灣殖産局長出席協議し朝鮮臺灣側より農林省の籾貯藏案に修正意見提出し二十六日續會となり正午散會した

北鐵交渉愈よ 廿二日第五次會商
會議の前途に光明か

(東京廿二日發電通) 北鐵交渉は八月廿三日第四次會商以來停頓狀態に在つたが廿一日に至り「兩國」の意見一致を見、廿二日午前十時から外務次官々邸に第五次中間會商を開催するに決定した、右會商では曩に滿洲側提案の一ルーブル廿五錢替の換算率に對しソ聯側から對案提出の順序であるが、專門委員のパルイシユニコフ氏が來朝して居る關係上直ぐに對案を出すか否かは疑問である、滿洲側は換算率では飽迄讓らぬ決心だが、只附帶條件に就ては多少ソ聯側の利益を考慮する用意あり、ソ聯側でも問題の政治解決を圖るため讓渡の基本條件に就ては滿洲側の提案を受諾すべき態度を示すならば交渉成立も困難でなく、此點に就きソ聯側が二十二日の會商で如何なる意向を表明するかが最も注目される、何れにしてもソ聯側が歩み寄りの「態度」に出たのは交渉の前途を有望ならしめるもので外務當局は觀測して居る

對支綿製品 貿易の概況 可もなく不可もなし

(東京廿二日發) 國民政府の外交部長更迭、排日運動の緩和等で對支貿易の前途は相當樂觀視されてゐるが各方面からの情報を綜合するに

一、綿製品の賣行は南洋印度方面は相變らず不振である
一、北支那方面への賣行は甚だ良好であるが長江筋は動亂のため思はしくない
一、在支紡績は支那紡績が主として太絲中心にあるため採算は手一杯で而して支那人紡績は七割五分の操短であり之に對し在支日本人經營の紡績は全部運轉してゐる

アフガニスタン公使 近く來任

(東京廿二日發) 外務省はアフガニスタンに公使館新設費十二萬圓を豫算に計上した、一方初代駐日公使ハビブラ、カン氏は二十日ボンベイ發來月中旬來任するので、アフガニスタンが今後に於ける紡績進出の好市場であり儀禮的にも速に使節派遣の必要を生じ近く臨時特命全權公使を派遣するに決定、目下人選中である

宋哲元軍に壓迫され 方振武軍遂に
支那軍不侵入區域に侵入す

(天津廿一日發) 察哈爾省東部から次第に南下の行動を示しつゝあつた「雜軍」は遂に河北省の支那軍不侵入區域に侵入した、支那側の情報に依ると方振武と吉鴻昌兩軍は獨石口で宋哲元部隊に壓迫され東に向つて退却を餘儀なくされ熱河省境に副ふて先づ豐寧縣境に集合鄭桂林東北義勇軍と合流して總勢五千人となり一昨日懷柔縣北方の關口から河北省に侵入した、長關口は懷柔と雜軍の主幹道路に當り昨朝九時方振武軍先頭部隊騎兵一個中隊は突然懷柔縣城に迫つた縣政府は雜軍入省(察哈爾省へ)の報告を得たので四個の城門を閉鎖せしめ應援部隊到着の報を待つてゐたところ騎兵の行動が敏速だつたので見事に各城門を占領され縣長許文泉以下縣政府役人共は全く城内に詰込まれて了つた、それがため北平と密雲間の交通は廿日完全に遮斷されその後方振武軍は續々と懷柔に入城し住民の出城を促がし各機關職員を監禁して「北平」よりの討伐を讓じ城内外嚴重に警戒してゐる

河北軍整理は 刻下の急務

(天津廿一日發) 支那側の河北軍整理を行ひ財政の建直しを爲すは單に支那側河北軍隊の裁兵移動を決するはかりでなく河北全住民の死活問題を支配し同時に各國の對河北貿易の消長に重大影響を及ぼすものとして注目されて居る、現在實際の河北に於ける全歳入は四百萬圓前後で殊に最近は時局と不況に禍ひされて三百五十萬元以下となつて居りその全額を軍備に充當するも尚足りないと云ふ狀況に在り茲に於て河北各軍の整理は早急を要する次第であるが、果してどの程度の裁兵整理を斷行し得るや相當注目されて居る

湯、吉、方、劉軍 三縱隊に別れ續々南下

(北平廿一日發) 北平陸軍武官發表に依れば湯玉麟、吉鴻昌、方振武、劉桂堂は沽源より三縱隊に別れ延慶、昌平、密雲方面に向け南下しその一兵團と見られる一部隊は廿四日日湯河溝(古北口より西方四十キロ)に侵入した

方振武軍 懷柔占據

(北平二十一日發) 支那紙に依れば懷柔を占據せる方振武軍はその後、數を增し既に入城の模樣あり、その前哨は順義縣南石槽方面に花放ち南下するものと見られ城内縣衙及び公安局等主要機關を極力監視中である

白河上流を挾んで 方振武軍支那軍と對峙

(北平廿一日發) 方振武軍が懷柔占領の爲支那當局は北平北方に駐屯中の第二十五師の一部を方軍監視の爲北上せしめたが白河上流を挾んで兩軍對峙中で形勢益々惡化の模樣である

福建省 平靜に歸す

(東京廿一日發) 在福州守屋總領事發電に依ると福建省の共産軍は十九路軍の防戰により延平よりの南下阻止され、平靜に歸し米、佛の驅逐艦も一週間中に撤退するが我驅逐艦吳、若竹は形勢注視の爲當分碇泊する事になつた

四平街 手榴彈破裂 田中軍曹遂に死亡

(四平街支局發) 二十日午後六時二十分頃通遼驛構内に於て手榴彈破裂し爲めに司地駐屯田中軍曹及金丸二等兵は重傷を又滿人驛員一名も輕傷を負ふた、田中軍曹並に金丸二等兵は戰友岡部軍曹外兵三名に護られつゝ二十一日午前六時四平街驛着奉天醫科大學病院に入院の爲め南行したが惜しや田中軍曹は四平街着前死亡金丸二等兵は足部の重傷なるが生命に別狀なき模樣である

富山賣藥同業組合 販賣店設置か

(四平街支局發) 邦人の奥地進出に伴ひ醫療機關の不備は常に論議される處であるが富山賣藥同業組合では奥地入りの邦人に若干の賣藥を携行せしめ此の不備なる點の一部を補はんとの計畫下に滿蒙各地に販賣店設置を爲す可く目下具体的研究の爲め組合員を特派調査中であると

鄕軍射擊大會

(四平街支局發) 在鄕軍人分會では二十四日午前七時から四平街陣地側(機關庫北方高地)の守備隊射擊場で左記により本年度射擊大會を施行すると

一、的種及姿勢 圈的 伏射
一、距離及發射彈 二百米 五發
一、賞品 甲種(既教育) 十八等迄 乙種(未教育) 十五等迄

優秀者には支部長より(メダル)及賞狀を附與す尚本年は晝食の準備なしと 尚會員外の射擊希望者は當日射場に四十錢持參せられたし

馬場憲兵隊長

(四平街支局發) 新京憲兵隊長馬場中佐は管下憲兵分隊分遣隊巡視のため二十日午前十時五十分來四、直ちに四平街憲兵分遣隊に臨み人馬の點檢査閲を行ひ午後五時終了小松屋に一泊二十一日は朝來市内各所を歷訪したる後午前十一時三十分鄭家屯に向け離四した

秋季皇靈祭休刊

二十三日は秋季皇靈祭につき恒例により同日夕刊及び二十四日朝刊が休刊となりますから御諒承願ひます

人事往來

▲坂本中將(第六師團長)二十一日午後四時發奉天へ
▲水町少將(奉天中央訓練所)二十一日午前九時發奉天へ
▲於保步佐(關東軍司令部)二十一日午後〇時着吉林より
▲大谷キヌ子氏(西本願寺裏方)二十一日午後三時二十五分着哈市より
▲杉村陽太郎氏(前國際聯盟事務局次長)二十二日午前八時着
▲三島子爵(大日本少年團長)二十二日午前同上
▲菱刈大將(關東軍司令官)二十二日午前九時發南行
▲松本七五郎氏(本社東京支局長)二十日來京本社と打合せを終り二十二日午前九時五十分發南行

團体

▲東京府立園藝學生[illegible]十五名二十二日午前六時四十分着午前八時四十分發哈市へ二十三日午後三時二十五分歸京白石旅館投宿二十四日午後〇時四十分發公主嶺行き予定
▲名古屋教育團八名二十二日午後三時二十五分哈市より歸京午後十時發鞍山へ
▲姫路師範生九十名二十二日午後十時發鞍山へ
▲台灣教育團十六名二十四日午後三時三十五分着北滿旅館投宿、二十六日午前八時四十分發哈市行き予定
▲朝鮮警官團五十三名二十二日午後七時五十分着京都旅館投宿二十四日午前八時四十分發哈市へ二十六日午後三時二十五分歸京午後四時三十分發吉林へ二十七日午後四時歸京午後四時三十分發奉天行豫定
▲石川縣教育團十五名二十二日午後七時五十分着北滿旅館投宿二十四日午前八時四十分發哈市へ、二十六日午後三時二十五分歸京二十七日午前八時三十分發吉林へ午後九時歸京午後十時發奉天へ
▲新潟實業團六名二十三日午前六時四十分着午前八時四十分發哈市へ二十四日午後三時二十五分歸京二十六日午前八時三十分發吉林へ豫定

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替

品目	値
倫敦銀塊	一八片四分一
同 遠限	一八片八分三
紐育銀塊	[illegible]
孟買銀塊	[illegible]
米英爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]
スチール株	[illegible]
アナゴンダ株	[illegible]

●米棉花

限月	棉花
現物	[illegible]
十月限	[illegible]
十二月限	[illegible]
一月限	[illegible]
三月限	[illegible]
五月限	[illegible]
七月限	[illegible]

▲上海標金 昨止 高値 安値 本寄 步値 [illegible]

▲上海日本向 第一回 第二回 第三回 [illegible]

▲上海倫敦向 賣値 買値 [illegible]

▲上海紐育向 賣値 買値 [illegible]

▲大連金鈔票 現物 九月三十日限 十月三十一日限 寄付 步値 引値 高値 安値 出來高 [illegible]

▲大連上海向 [illegible]

▲大連煙台向 [illegible]

▲阪神日米爲替 第一回 第二回 [illegible]

各地市場

▲大阪株式 大株 新 大紡 新 鐘紡 新 [illegible]
▲同短期 同 大株 新 東 新 鐘紡 新 [illegible]
▲大連株式 五品 [illegible]

▲大阪三品 品先 豆新 鈔 [illegible]
▲大阪棉花 當限 先限 [illegible]
▲大阪期米 當限 先限 [illegible]
▲仁川期米 當限 中限 先限 [illegible]
▲橫濱生糸 當限 中限 先限 [illegible]
▲神戸豆粕 現物 當限 先限 [illegible]
▲カルカツタ麻袋 十一月限 十二月限 一月限 [illegible]
●麻袋 青筋 識筋 爲替 [illegible]

▲哈爾賓特產 ●大豆 現物 十一月限 十二月限 出來高 [illegible]
●小麥 九月限 十月限 十一月限 [illegible]
▲大連特產 ●大豆 九月限 十月限 十一月限 [illegible]
袋込 九月限 十月限 十一月限 十二月限 一月限 [illegible]

新京市況

特產 現物 出來
大豆 [illegible]
高粱 [illegible]
包米 [illegible]
鈔票錢 [illegible]
鈔票對金票 [illegible]
現大洋對金票 [illegible]
國幣對金票 [illegible]
大洋對鈔票 [illegible]

地委選擧戰いよ〳〵白熱化
立候補者早くも定員の四名を超過
新顔殊に多く進出振が觀物

新京區地方委員選擧もあと一週間に迫つていよ〳〵立候補者の顏觸れも漸次揃つて來た、

＝顏觸＝ 二十二日朝まで決定した顏觸れは加藤金保、勘崎仙英、得丸助太郎、伊藤正夫、大原萬千百、山口義人、宮城調明、中山總世、佐藤宇治太郎、東一郎、黒田賀、四戸友太郎、下德貞助、丸山直助以上十四名のほかに鮮人、滿人側として崔保鄕、金東晩、張東棟、張惠卿、王紹庭、孫化南の諸氏で都合二十名を數へ、早くも定員を

＝突破＝ すること四名である、このほか目下日和見として上田賢象、宇野常吉氏らあるが宇野氏は兎もかく上田氏は結局四圍の情勢によつて再出馬するものと見られてゐる、現在までの顏觸れを見ると舊顏よりも新顏が多く新人の進出振り如何は最も注目されるところである

各方面の戰況
俄然各所で混戰續出

今回の地方委員選擧で引退するものは張汝翰、宮崎竹次郎、平山繁光、服部虎雄、中川正、張九榮の

＝六名＝ で、宮崎氏の代りには佐藤宇治太郎氏立候補し、妻君が結髮業を營んでゐるのでお得意の女房連を口說いて搦手から攻め立てゝゐる、それに反して滿鐵の三氏は社員軍の千余票では滿足出來ずとして、市中にまで進出し、盛んに掻き廻してゐる、四戸、下德兩氏は在鄕軍人會員の間に地盤を有し、得丸氏は体育聯盟を中心にして滿鐵にまで切り込んでゐるので

＝殘票＝ は僅かとなり俄然大白熱戰を演出してゐるが當選圈內の得票は百票から百二三十票と見られ伊東、黒田、大泉、丸山、勘崎は相當苦戰に陷つてゐる

委員として誰方が熱心？
現委員の出席歩合

選擧と云へば立候補する時は美辭麗句を並べ、一度當選すれば後は野となれ山となれが不文律となつてゐるが、現在の地方委員中、地方委員會二ケ年間の二十二回中どの位出席してゐるだらうか、今これを個人別に見ると

二十一回　上田賢象
二十一回　勘崎仙英
十三回　丸山直助
十二回　得丸助太郎
十四回　宮崎竹次郎
十三回　宇野常吉
十一回　平山繁光
十一回　四戸友太郎
十一回　王紹庭
十一回　孫化南
五回　服部虎雄
四回　張汝翰
四回　張景卿
四回　（轉任）中川正
四回　（轉任）張九榮

で今日までの新京は昨年來地方行政が從來と大變革を來されてゐる際とて熱心な委員が待望されてゐる時此數字は相當注目に値するものとされてゐる

特殊警察隊の配置終る

特殊的警察任務を帶びて編成されてゐる滿洲國の國境、游動、海邊各特殊警察隊の現在數は國境警察隊六隊、游動警察隊二隊、海邊警察隊一隊で今回配置を次の如く終り隊名は駐屯地名を冠して呼ぶことに改稱された

滿洲里、綏芬河、山海關、瓦房店、黒河、古北口に各國境警察隊
新京及びハルビンに游動警察隊
營口に海邊警察隊

尙ほ沿岸警備の重任に當りつゝある營口海邊警察隊は大東溝、莊河、復州、營口、西海口の五ケ所に分隊を配駐する事となつた

日本赤十字社副社長
德川圀順公
十月九日夜來京

日本赤十字社副社長德川圀順公は在滿日本赤十字各支部の活動振を視察のため十月九日午後七時五十分のハトで着京の豫定であり、尙は着京後の德川公の日程左の如し

十日　軍司令部、執政府、國務院、大使館、海軍部訪問
十一日　午前八時四十分發ハルビンへ
十四日　午後三時卅分新京着
十五日　社員章授與式、兵士ホーム訪問、各關係者招宴
十六日　日滿各隊病院慰問、滿洲國各部官衙訪問、南嶺戰蹟見學
十七日　飛行隊慰問、篤志婦人會茶話會、午後四時卅分奉天へ

ソ聯石油の積極的進出
英米石油を滿洲各地から完全に追つ拂ふ

ソ聯石油の世界進出は同國産業計畫の完成と相俟つて素晴しい躍進をつゞけ

＝既に＝ 歐洲需要の約二割の供給をなしてゐる有樣で滿洲においても同國のダンピング政策に依り英米諸會社を壓迫しつゞけ昭和六年度に於て全輸入高約三百九十六萬ガロン中六十三萬ガロン即ち全輸入高の一割九分を占めてゐるこれが爲英米の諸會社を窮地に陷入れアジア石油の如きは支那滿洲駐在員三十名に余る英人を整理したる等の事實もありソ聯油の進出は滿洲のみならず日本支那等に對しても積極的活動をなし日本滿洲の市場獨占になれた米國をして遂に外務省を通じアメリカ油の滿洲進出に對し相當考慮を拂はれたしと述べせしめた程で極度に神經をとがらして居るが滿洲國內に於てソ聯油講入に關しては各方面共目下具体的に研究されてゐる、滿鐵、滿洲國側を始め各自動車會社等も

＝品質＝ の點で折合がつけば決定的にソ聯油講入となるべく又若し軍部關係がこれに參加するとせば從來獨占的地位をしめてゐた英米油は遂に滿洲市場を放棄するの止むなきに至るであらうが何れにしても自然に各社の猛烈なる積極的販賣競爭が行はれるものと豫想される

ペスト豫防對策を協議
チチハル省公署

〔チチハル廿一日發〕猛烈なる勢を以て傳染しつゝあるペストに備へる爲當地省公署では關係各機關を招き、防疫の對策に就き種々打合せを爲し大々的に豫防策を講ずることゝなつた

無錢飲食

市內曙町四丁目下田調廣（二九）は二十二日午前三時頃言語も通らぬ程の泥醉の果女給風の三名と共に日本橋派出所に訪れ來たので同所に於て取調べた結果東二條通カフエートリオにて無錢飲食をなした事實が判明本署に檢束された

米沙子のペスト
疑ひなし

二十日米沙子驛附近に發生のペスト類似患者一名死亡したに付神經を尖らした同所轄特別區警察署より直に其の眞否につき調査した處疑ひ無き旨二十二日新京署衞生係に通知があつた

兵士の母達いよ〳〵出發
前後二十日間慰問

既報、在滿將兵慰問のため新京聯合婦人會で二十一日一日で會員各自持ち寄つた廢物利用の雜誌が千五百點の多數に及び其の他繪葉書、レコード、キヤラメル、三味線等も集つた、新京から赤木常磐夫人、濱田夫人、岩阪安子、下德松乃夫人四名が代表してこれら慰問品を携へて二十二日午後四時卅分發列車で出發した、奉天に一泊の上こゝでこの度の計畫の發案者である橋本榮子夫人等と一緒に奉天で集つた慰問品と合していよ〳〵廿三日發熱河に向け出發することゝなるが、豫定は二週間となつてゐるも實際は二十日間位は要するであらうと

二日續きのお休み
さてどちらへ
グラウンドへ、また競馬場へ
郊外に杖を引くのも

寂人芭蕉の一生を彩つた秋、然も祭日と日曜二日續いた休みで、市內至るところに秋の行樂を誘ふ催し物が多い、さて二日の休みを何處へ？

競馬

第一日と第二日の勝負で凡そ出走馬の調子が判つた秋季競馬は、玄人筋の大勝負と、休みを利用した素人筋の盲貫ひと當の大穴があるべく、殊に第一競馬の開花、第二、谷風、武勇、第三春風、一力、那智、第四、春花、第五、鹿島、第六、稻妻、帶刀、第七、春風、金泰、福一、第八、天嶺、丹生、衣笠、第九甲南、秋勇、第十春花、矢走、第十一、蓬萊、春駒、等好調を續けてゐる駿馬が出場するので人氣を湧かせるであらう

グラウンドの競技

秋のシンボル、若人の血躍るスポーツは先づ西公園の新京選手權大會から幕を切つて落され

△二十三日
午後一時より硬球庭球試合（滿鐵コート）
ア式（西公園）

△二十四日
午前九時より
陸上競技大會（西公園）
硬球庭球大會（滿鐵コート）
軟球庭球大會（新京高女）
排球（吉黒榷運署）
籃球（新京高女）
午後一時より
ア式（西公園）
ラグビー（西公園）

等一齊に華しく開始され秋のスポーツの殿堂を現出する

日本刀と書の展覽會

祝町太子堂では日滿美術協會の日本刀日本畫展覽會は貴重なる出品物多く、殊に刀劍は現代人に親み深い新刀のみで好事家の見逃さぬところで競

お彼岸詣で

馬歸り、西公園歸りに立寄る者が多いであらう
一方老人のためには祝町高野山金剛寺で彼岸法要が執行され午後七時から同山で說敎がある

西公園の家族會

西公園の天高き濃綠の芝生に緋毛氈を擴げて瓢を傾ける家族會は、滋賀縣人會、總務廳秘書科の外各方面の家庭的ピクニックが二十三日から二十四日にかけて開催され、流石に廣い西公園もそれ等の人々で埋まり夏の名殘りにボートを浮べて遊ぶもの、子供に動物を見せて樂しむ若き父母、秋は其等を賑かにする

永井前領事カップ
爭奪庭球試合
廿四日益濟寮コートで

永井前長春領事の優勝カップ爭奪試合は愈々來る廿四日（日曜）午前九時より益濟寮コートに於て開催の筈で方法其他に就ては左記の通りである

一、日時　二十四日午前九時
一、場所　益濟コート
一、方法　十一組の優勝戰
一、賞　麻雀、滿米（但し賞
業事は各學校及官衙等を含む

溫泉行
湯崗子行
今夜の汽車で

新京驛主催秋の湯崗子溫泉行き團体二十七名は二十二日午後十時發列車で賑かに出發したが途中鞍山を見學して、湯崗子に至り一日ゆつくり淸遊して、二十四日午後七時半新京着列車で歸着する

かねて鐵道事務所、ツウリスト、ビユウロウが主催募集中であつた湯崗子溫泉巡り團体二十七名はいよ〳〵二十二日午後十時新京驛を出發二十三四日の兩日に亘つて新興市の鞍山を初め滿洲三大溫泉の一と稱せられる、湯崗子を視察見學、湯治と有意義に散策氣分を滿喫することゝであらう

新京神社に於て
秋季皇靈祭

二十三日の秋季皇靈祭に新京神社に於ての式次第は左の如くである
午前十時一同參列、祓式、開扉、獻饌、祝詞奏上、玉串奉奠、撤饌、閉扉、退出、右終つて宮中皇靈殿遙拜　同遙拜所へ參列、神官遙拜の詞奏上、玉串奉奠、退出、社務所にて直會所要時間約三十分

經王寺の
彼岸修業

新京曙町の經王寺では去る二十日より向ふ一週間彼岸修業を開催してゐるが老若男女打ち揃つて提燈をともして例のカン高い聲で讀經しつゝ街を練り歩くのは流石に滿洲人に珍らしいと見へて街の兩側には滿人が一杯である

新京になほ幼稚園の必要
私立なら滿鐵も援助

西廣場小學校懸案の附屬幼稚園設置につき瀨川校長は豫々本社へ申請中であつたが本社直營の幼稚園に付いては從來設立のものは止むを得ぬが今後は絕体に設置を見合すとの意嚮で却下されたが、現在の新京並今後の新京としては少くともあと二個は必要で奉天の如きは本社直營、及私立合して五園に達してゐるが、

新京でも私立幼稚園設立の希望者があれば滿鐵本社は幾何かの補助をなし設立の援助に當る事になつてゐる、現在室町にある幼稚園は生徒約百五十名を收容してゐるが理想としては七十名乃至八十名で新京在住者の入園希望を滿すにはどうしても奉天位は必要だといはれる

大滿洲正義團
第六回入團式
正義大神一周年大祭

大滿洲正義團奉天本部では來る九月二十五日午後二時より奉天城外小河沿運動場に於て第六回入團宣誓式並に正義大神一週年の大祭を酒井主盟總裁の許に舉行す當日の參列者は新舊團員を合して約一萬人に達する見込みなり因みに大滿洲正義團は昨年の九月に創立してより滿一年間に支部の設立は全滿に普遍し奉天を中心として新民、遼中、台安、義洲、石山站、錦州、遼陽、蓋平、鐵嶺、開原、西豐、四平街、淸原、西安、東豐、[illegible]遠くは通遼、洮南、通化、九台、卡倫、張家灣、伊通、双陽、新京、吉林、萬寳山、チチハル等に及び既に奉天本部は廿回新京本部は二回の宣誓入團式を擧ぐ尙ほ吉林省は來る十月一日入團式を擧行に決定し此の全滿員數は約四萬人に達す

ドイツ陸上選手十五名
明年十月頃來朝

〔東京廿一日發〕陸上競技聯盟はドイツ選手十五名招聘に決定、承諾を得たが一行は來年十月頃來朝する筈である

安東署の大手柄

〔安東發〕十八日午後九時頃安東署管理刑事以下三名は下川端に於て擧動不審の支那人數名を發見王江翔外七名を逮捕直ちに本署に送還した、嚴重取調べた結果右は匪首李子榮の部下にして狀況偵察と共に凡ゆる情報の蒐集に當つてゐることも判明した、冷木巡査……と云ひ、又重ねての本事件を未然に防止し得たことは安東署の大手柄であり賞讃の聲が高い

滿洲エスペラント總會
二十三日開く

滿洲エスペラント總會といふのが當新京で開かれる、何でも大連、奉天等からも同志者が集るといふことである、それは二十三日の秋季皇靈祭に高等女學校で催されるのであるが、同日午後一時から講演會を開いてエスペラントに關する一般的宣傳をするので、普く各界の人士に來聽を望むとのこと、因みに講演者は醫學博士安部安吉、斯學の先進者尾花芳雄、日滿文化協會の中淵新一及び當地エスペラント會の荒川衛次郎の諸氏である

千代龍改名

ほがらかなるスミレの千代龍柏チ、沸然として曰く、あたしだつて十九の春はあつたんださ、たづねてみるさ、あるお客が、開花に千代龍と名乘る妓が出た、おまへとおなじ藝名の妓に對面さしてやるからと開花にひつぱつて行つたはいゝが、開花の千代龍さんに魅せられちやつたの

×

向ふさんはあたしより美しいし年も若いし、……と顏るその自分が閑却されちやつたのを憤慨し、千代龍なんて名はいやになつたから捨てゝしまつてと云つてゐます、そこでそれもよからう、だいたい君のことを千代龍なんてながつたらしい名をよぶものはすくないだらう
スミレのメダマで通つてるんだらう、正式にメダマと改名するさと云つたところが、そのでかい眼をむいて、ばかにおしでないヨと睨みつけられた、この千代龍、あたしいゝ人をみつけたのよといふ、よい人をみつけろんだなアいつたい今度のはどの方面のとたづねたところ

×

それがね、途中でチヨイ〳〵見かけるだけで、處も知らず名も知らず、言葉を交はしたこともないんだと甚だたよりない話です、然し本人はあの人今つこあたしのものにしてみせる……ださ

ラジオ欄

二十三日（土）新京
〇〇　レコード相場
同後四、三〇　演藝
同後五、〇〇　講演　最近の新京狀況に就て　新京特別市長　金壁東
同後五、三〇　ニュース（滿洲語）
東京後六、〇〇　ニュース　東京中央放送局編輯
新京後六、二〇　語學講座（滿洲語）講師　高宮盛逸
同（日本語）　同　植松金枝
同後七、〇〇　ニュース（英語）
同後七、一〇　ニュース（露西亞語）
同後七、二〇　ニュース（朝鮮語）
同後七、三〇　ニュース氣象豫報、放送局編輯及プログラム豫告
同後八、〇〇　演藝
東京後八、三〇　時報
同後八、三一　ニュース　東京中央放送局編輯

二十四日（日）新京
大連前一一、〇〇　子供の時間
奉天前一一、五〇　運動競技　全滿選拔野球大會狀況大連より中繼
同後二、二〇　同
新京後五、〇〇　子供の時間
同後五、三〇　ニュース（英語）
同後五、四〇　ニュース（露西亞語）
同後五、五〇　ニュース（朝鮮語）
東京後六、〇〇　ニュース　東京中央放送局編輯
新京後七、〇〇　演藝（滿）
同後七、三〇　講演（滿）
同後八、〇〇　ニュース氣象豫報、及プログラム豫告（滿）
東京後八、三〇　時報
同後八、三一　ニュース　東京中央放送局編輯
新京後八、四五　時事解說　東邊道一帶の朝鮮農民の現狀　滿蒙日報社記者　徐廷祿
同後九、〇〇　ニュース氣象豫報、及プログラム豫告
奉天後九、一五　講演演藝　ギター獨奏　高橋功　（一）夜曲　フイレール作曲　（二）ポーランド舞曲　パドベツク作曲　（三）軒訪れる秋雨、武井守放作曲　（四）秋の感傷　中野二郎作曲　（五）巡禮の歌　同　（六）麥畑にて　スコツトランド民謠　（七）ラ、パロマ　スペイン民謠

けふの銀相場

鈔票對金票	[illegible]
現大洋對金票	[illegible]
國幣對金票	[illegible]
大洋對鈔票	[illegible]

慶安異聞 艶魔地獄

（講談上演映畫化）　玉水三郎　（繪）長谷川小信

（四十五）

兄妹對面（五）

見る影もない植木職人小島三平が、十松を背負つて、吉原の大籬三浦屋の店へ來たのだから、若い者が其迎にした。

「マアどんな事か知らねえが、花魁に取次ぎだけはしてやる」

若い者が、二階の部屋にゐる大淀に取次ぐと、驚いた容貌で、

「此處へ通して與んなまし」

妓夫太郎吃驚して、恐から鄭重にして、三平父子を大淀の部屋へ通す。やりても新造もみすぼらしい父子の姿を見て、不審の眉を顰めてゐると、

「みなの衆、今お客さんが流連けしやんしてだが、座敷へ行つて與んなまし。わちきはこの二人に、內所話がありんすゆえ……」

太夫の言葉に、一同は直ぐ其座を立つて了ふ。

大淀は三平を見るなり、涙を濡して、

「オヽ兄さん、能く訪ねて來て下さいました。私の方からお便りしなくつては濟まないのですが、見る通りの籠の鳥。又お前さん方へ迷惑が掛つてはならぬと思ひ、今日まで無沙汰で過ごしました。何うぞ堪忍して下さい……十松ちやんも大きくなつたねえ。忘れたかい横山町の伯母さんを……」

十松は三平の肩から降りると、直ぐ大淀へ飛附いて、

「伯母さん……此姉ちやんは誰ちやんぢやないの」

子供は正直なもの、其面ざしが邸のお菊に似てゐるお八重。今は姿も若々しく、髪も艶々しく、美しく綱を張るが渡世。之が邸の御前のお藥様かと思ふと、三平も涙になる。

「お八重さん、私も疾から訪ねにや濟まないのでしたが、やつぱり双方の身に瑕のあらうかと氣兼つて、今日まで無沙汰をしました」

と話してゐる處へ來たのが、大淀の仲好しである彼の引手茶屋、三好屋のお藥で、今大淀の邸に話が山の邸へ行かうとする出端。それと聞いて茶器菓子鉢を持つて來る。

「マア可愛らしいお子さん、さアお菓子を差上げませうね」

綺麗な部屋に積み夜具、塗り簞笥のあるを見て、十松はキヨロキヨロするばかり。

大淀はお藥に向つて、

「お內儀さん、一寸待つて下さいよ。今話をしてから又お縋みします。マアお前さんも聞いて下さいまし」

三平はお藥にも挨拶した上、

「我お八重さん、私は昨夜不思議な事に出會つたので、何うも捨置き難く、斯うして外見の場所へ、私のやうな者が來ては惡いと知りながら、ツイお前さんの外聞も忘れて、お訪ね申しました。若しやお藥から、お前さんの方へ、近く便りでもありはしませんでしたか」

「さア私の方から文の一つも出したいのですが、姉さんは奴等公人、遊女から文が來たとあると、どんな又お咎めがあるまいものでもないと思ふので、ツイ〳〵其儘になりましたが、私や昨夜不思議な目に會ひましたよ」

「エーッお八重さんも昨夜、マア其話から聞きませう」

是からお八重は、お藥と共に前夜の話。即ち青山方の公用人、柵川忠太夫がお藥に送られて來たこと、睡りに就いてから、殺して與れ他の企みだ惡かつた。お菊殺して……と夢の中でうわごとを言つた話をする。

三平は膝を打つて、

「それで判つた。愈々お八重さんお菊は青山の邸で殺されたに違ひない……お內儀さん能くお八重の力になつてやつて下さいまし。改めてお願を申します」

これから三人が前後策に付いて談合してゐるのを、何者か襖子の外で立聞きをしてゐる者があつた。

九月二十三日　土曜　壬辰
舊八月四日　大安　危　氐宿

●一白の人　思はぬ方面より板挾みとなりて迷惑を生ず　辰と辛と亥が吉
●二黒の人　自由を欠き散財失費を招き困苦と戰ふ凶日　丙と癸と丑が吉
●三碧の人　初志の貫徹に努め持久戰の覺悟を要する日　乙と庚と亥が吉
●四綠の人　重荷は微力に堪え難く疲弊を增す不安日　乙と巳と亥が吉
●五黄の人　物事充分ならず有力なる後援者を失ふべし　甲と丙と壬が吉
●六白の人　計畫を樹て粗漏なく奮勵すれば終に功あり　坤と申と癸が吉
●七赤の人　願望意の如く行はるとも得意に過ぐれば凶　丁と未と癸が吉
●八白の人　無造作に事を企つれば泥沼に足を入る如し　丙と壬と丑が吉
●九紫の人　氣運良好にて多少の無理も通らんとする日　甲と乙と戌が吉

新京日日新聞
發行所　新京日日新聞社

軍令部條令改正案愈よ近く發令せん
軍政と軍令の區別を明かに 一九三六年の危機に具ふ

（東京二十二日發國通）統帥權確立に關する海軍々令部條令改正案は廿一日軍事參議官會議に於て承認され、數日中に上奏御裁可を得、發令される筈である、改正案はロンドン海軍條約當時問題となつた軍政と軍令の區別を明確にし、一九三六年の危機に備へ軍令部長の權限を擴張せんとするもので、即ち現行軍令部條令第三條は平時に於て軍令部長は國防用兵に關し參加するが實權は海軍大臣に委讓することとなし、戰時にのみ軍令部長に實行權があることとなり居るのを今回平時に於ても軍令部長に附與せんとするものである

陸軍の全般的兵力裝備改正
國防策確立の爲めに

（東京廿二日發）陸軍では明年度豫算の資料を整備し滿洲事件費等を決定するにあたつて關係當局を準備委員として發に南前陸相の在任當時決定され滿洲事變費のため實施を延期された軍政改革案を『根本』的に改正すると共にこれに關聯し十年度以降の豫算計畫に就いての大綱を研究せしめてゐるが、右大綱を決定するに當つて陸軍首腦部の意向は現下の國際情勢に對應して我將來の國防計畫を確立するため山梨、宇垣陸相當時第一次第二次軍政改革に依つて整理廢止された四ケ師團を復活增設して上原陸相當時立案された陸軍常備師團を二十一ケ師團（近衛師團を含む）にすべしとの根本的方針に非公式一致を見るに至つた模樣で而してこれが實施期は十年度以降として『愼重』の態度を持してゐるが近く委員會を設置して愈々本格的に常備兵力量の增加常備師團の增設、滿洲國、朝鮮、臺灣の常駐兵力の決定裝備の充實改善等陸軍の全般的兵力裝備の改正に就いて研究を開始することとなつた

聖上陛下御親祭
けふの秋季皇靈祭

（東京廿三日發）二十三日秋季皇靈祭につき天皇陛下には當日午前十時宮中皇靈殿に出御、嚴かに御親祭あらせられるこの日秩父宮同妃兩殿下を始め御在京各皇族方御參列、齋藤首相以下各國務大臣、倉富、平沼樞府正副議長以下各顧問官、親任官、前官禮遇、陸海軍大將、貴衆兩院正副議長以下勅任待遇以上の文武官約七百名、何れも大禮服又は正裝に威儀を正して參列する、これより先皇靈殿は清淨に裝飾され諸員本位につけば莊重な神樂歌で御祭典に入り御扉を開き神饌幣物を供し三條掌典長恭しく祝詞を奏す、かくて十時　天皇陛下には御束帶黃櫨染御袍の神々しき御裝ひで湯淺宮相、林式部官長前行鈴木侍從長、本庄武官長以下供奉申上げて綾綺殿より内陣の御座に出御神前に進ませ給ひ御懇ろに御拜禮嚴かに御告文を奏させられ次いで　皇后陛下御代拜の拜禮あり皇族方の御拜禮の後　天皇陛下には入御次いで參列諸員の拜禮あり再び奏樂のうちに神饌幣物を撤し御扉を閉じ引續き神殿に於て御同樣神殿祭が行はれ十一時過ぎ御儀を終へさせられるが、皇靈殿に於ては神意を認め奉るため樂部員奉仕して東游が行はれる、尚この日正午から二時迄の間に有資格者に參拜を差許される

滿洲國に對する斡旋方を要望
ユ大使が外相訪問

（東京廿一日發）ユレーネフ大使は廿一日午後五時十五分外務省に廣田大使を訪問し廿二日よりソ滿代表が私的會談をする事となつたが日本政府も滿洲國に適當な斡旋を講ぜられたいと述べた、之に對し廣田外相は今直ちに積極的に斡旋する譯には行かぬからソ聯側も解決促進されたいと考量を求め七時會見を終つた

駐米英國大使
廿七日歸任

（東京廿二日發）歸英中のリンゼイ大使は經濟顧問フレデリツク、レイスロス氏と今回支拂ひの戰債問題協議のため廿七日アメリカに歸任し、十月初旬より米國政府と交渉を開始する筈である

近く來任のア國初代公使
サ、カン氏は有數の外交官

（東京廿二日發）曩に我國に公使のアグレマンを得たアフガニスタンの初代公使サビブラ、カン氏は隨員一行と共に廿日孟買發赴日の途に上つた旨、廿一日在孟買栗原總領事より本省に公電があつた、同國と我國との關係は日々密接を加へ英米の關稅障壁によつて閉ざされた日本品の捌口として重要性を帶びて居るので我國でも同國に公使を新設すべく既に明年度豫算に約八萬圓を計上してゐるが、之とて議場の間に合はぬので外務省では兎に角適當の人物を派遣するなり何等かの方法で其友好關係を增進すべく、目下對策協議中である、尚ほ初代公使サビブラ、カン氏は一九二〇年頃から一九二三年までベルリン駐劄公使館書記官として在任し、其後一九二八年駐佛公使となり革命の爲一旦公使を罷め歸國し現皇帝即位後一九三一年外務次官となり今日に至つた氏は英佛兩國語に通じ有數な外交官である、アフガニスタンは日本より公使派遣方を切望してゐる

諸懸案を解決し日ソの友好へ
北鐵交渉促進が中心
廣田、ユレネフ兩氏懇談す

（東京二十日發）駐日ソ聯大使ユレネフ氏は廿一日午後五時外務省に廣田外相を訪問し約一時間半に亘り北鐵交渉促進方法を中心とする諸關係の全面的『調整』に就いて隔意なき懇談を遂げ、その際廣田外相はユ大使に對して現在日ソ間に種々の懸案山積し兩國々交も相當緊張せる狀態にあるを以つて此の際之等諸件案を解決し以て兩國の友好關係を增進したく自分は此の點に關し特に固き決意を有するものである、殊に目下停頓中の北鐵讓渡交渉の如きはソ滿双方の面目問題に捉はれることなく進捗せしめたき『希望』なる故これ等の趣旨を本國政府へ傳達し可及的速かにソ聯政府の反省を得たい次第であると力說したるところ、ユ大使は勿論北鐵交渉の從來の行懸りを一掃して解決交渉を行ひたいソ聯政府も廣田外相と全く同樣の意思である、日ソ間の諸懸案を解決することは旨述べて今後共外相の好意的斡旋を依賴するところあつたが外相はユ大使の申出を諒とし日滿、ソ『三國』關係の友好增進に努むるべきを證明した、斯くて今後北鐵交渉は急速な進展を見る形勢である

特殊警察網
いよいよ完成
各隊長顏觸れ揃ふ

滿洲國の特殊警察任務に從事する各國境、游動、海邊警察隊は既報の如く古北口、喜峰口兩國境警察隊の配備完了を最後として茲に水も漏らさぬ警察網を完成したが完成せる特殊警察網は左の如くである

△滿洲里國境警察隊（滿洲里）隊長警正　深井直一
△綏芬河國境警察隊（綏芬河）同　杏村雄
△山海關國境警察隊（綏中縣前所）同　柳原類藏
△瓦房店國境警察隊（瓦房店）同　宇野晉二
△黑河國境警察隊（黑河）
△古北口國境警察隊（灤平縣古北口）隊長警正　若林佐太郎
△喜峰口國境警察隊（喜峰口）同　未定
△新京游動警察隊（新京）同　坂田徹[illegible]
△ハルビン游動警察隊（ハルビン）同　于鏡濤
△營口海邊警察隊（營口）同　宮部光利

尚海邊警察隊は大東溝、莊河、復州、營口、西海口に各分隊がある

銅山號事件で逆捩的の回答
不都合極まるソ聯側

（ハルビン廿二日發）在哈ソ聯總領事スラウツスキー氏は九月十一日附公文を以て滿洲國外交特派員施履本氏に銅山號事件に關する抗議に對し不都合にも大要左の逆捩的回答を寄せた、即ち

去る九月九日附貴翰に對し余が詳細に釋明したに拘らず貴下が引續き本問題を繰返し提起されることを『不思』議とするものである、滿洲國汽船銅山號は滿洲國領土の沿岸ウスリー河畔に於てソ聯官憲のために抑留され且つ船内の搜査を受け更に警備白系露人十名がソ聯領土内に拉致されたと稱するも右は兩國の友好關係を保持するソ聯國境官憲を恥辱せんとする一般反ソ聯分子の情報に基くものであり、且つ滿洲國を迷はさんとするものなることは頭初から明白な事實なるも我方に於ては一應本件の調査に着手すると共に『貴國』側に對しても再調査を依賴せる次第なり、而して余は我國境官憲の行動を調査した結果を貴下に釋明せるに拘はらず、貴下は去る八月十一日附公文第二百八十四號を以て更にソ聯國境官憲の不法行爲を列擧されしも余は園山子に於てソ聯官憲が銅山號を搜査せる事實なし、又滿洲國領土内で白系露人銅山號警備員十名も逮捕した事實なき旨を回答せり、ソ聯官憲は常に『滿洲』國の内政不干涉主義を執りつつあるを以てソ聯國境官憲が反滿分子を使嗾せる事實もなく隨つてソ聯官憲を非難する情報は滿ソ兩國の平隣關係を阻害せんとする者の好なりと斷ずるところなり、依つて貴下の抗議の意義は既に喪失せるものなるを以て此種の抗議を受納又は認むるを得ざるものと見做す

其他の公文はソ聯官憲に移牒する爲參考として受納するものなり

總領事館敦化分館
廿一日開く

吉林總領事館敦化分館は去二十一日より開館したが、分館主任として吉林總領事館の草野副領事が任命され出發した

北洋大學紛擾

（天津廿二日發）天津北洋大學本科一年生全部九十六名は豫ねて鄕里の生活難から授業料の免除方を要求してゐたが今回更に教科書選定問題と絡み學校側と紛擾を起すに至り去る八月十八日學長室に闖入する等不穩の擧に出たため、保安隊二百餘名は廿一日朝二時半學校を包圍警戒に當る一方、學校側でも本科一年生全部の授業を停止した

東京灣要塞司令官後任
上村中將任命

（東京廿二日發）東京灣要塞司令官筒井中將逝去に伴ふ後任には陸軍砲兵學校長陸軍中將上村友兄氏が任命發令された

商標法の内容（二）
附り、同施行細則

のに付ては此の限に在らす

第二章　商標專用權

第十四條　商標の登錄を受けたる者は第五條の規定に依り指定したる商品に付其の商標を專用するの權利を取得す

第十五條　商標專用權の效力は普通に使用せらるる方法を以て自己の姓名、名稱若は商號又は其の商品の普通名稱、產地、品質、用途、形狀、效用、製法、數量若は價格等を表示せるものに及はす但し惡意を以て姓名名稱又は商號を使用せるものに付ては此の限に在らす

第十六條　商標專用權の存續期間は登錄の日より二十年とす

前項の專用權存續期間は更新登錄の出願に依り之を更新することを得但し更新登錄の出願に係る商標か第二條第一號乃至第七號又は第十號の規定に該當する場合は此の限に在らす

第十七條　商標專用權は營業と共にする場合に限り之を移轉することを得

商標專用權は分割して之を移轉することを得す

聯合の商標專用權は分離して之を移轉することを得す

商標專用權か共有に係る場合に於ては各共有者は他の共有者の同意あるに非されは其の持分を讓渡することを得す

第十八條　商標專用權の移轉は相續の場合を除くの外其の登錄を受くるに非されは其の效力を生せす

第十九條　商標專用權は營業の廢止に依り消滅す

第二十條　商標登錄の無效又は取消は評定に依る

第二十一條　登錄か無效と爲りたるときは商標專用權は初より存在せさりしものと見做す

登錄の取消ありたるときは商標專用權は取消ありたる日より其の效力なきものとす

第三章　登錄

第二十二條　商標局は商標原簿を備へ商標專用權の設定移轉、變更、消滅其の他法令に定むる事項の登錄を爲す

登錄に關する規定は實業部總長之を定む

第二十三條　登錄を爲すへしとの審定確定し又は再審査の決定ありたるときは商標局は登錄を爲し登錄證を發給す

第二十四條　商標局は商標公報を發行し商標の登錄及商標に關する事項を登載す

第二十五條　商標の登錄を受くる者は登錄を受くる際左の登錄費を納付すへし

一、商標專用權設定の登錄　每件五十圓
二、商標專用權の存續期間更新の登錄　每件七十圓
三、商標專用權の移轉の登錄
　相續に依る場合　每件十圓
　其の他の事由に依る場合　每件二十圓
四、登錄事項の變更又は抹消　每件一圓

既納の登錄費は之を還付せす

快速船二隻
大連航路へ

大阪商船會社に於ては非常時局を扣へ且つ益々發展する日滿交通の情勢に應ずる輸送の圓滑遺憾なきを期する爲め來年三月より現在同社御用、基隆線に就航中の扶桑丸（總噸數約八、二〇〇噸、速力十七浬、船客定員一等四二人、二等八八人、三等五六一人）を大阪大連線に轉航配する事に決定したが尚撫て各方面より待望せられ居たる優秀貨客船（總噸數六八〇〇噸、速力十九浬船客定員一等四一人二等一二八人、三等六七〇人）二隻を新造明後年（昭和十年）春より大連航路に就航せしむる事とした、右により同社大連航路は一大躍進を遂げ面目を一新するのみならず非常時局に當り快速船新造は殊に時宜に適するものとして各方面より多大の期待を懸けられてゐる

大谷光瑞氏が漁業移民計畫
來春佳木斯に三百名

（ハルビン廿一日發）大谷光瑞氏は來春を期し佳木斯に百家族、三百名の漁業移民を計畫中であるが、先發として十一名を移民せしめることとなつた

大谷裏方奉天着

（奉天廿一日發）新京に於ける戰沒將士の追悼會に參列した大谷裏方は二十一日午後十時三十分來奉直ちに大和ホテルに入つた

澤田代表ら總督と會見

（シムラ廿一日發）政府代表澤田節藏氏は廿一日午後印度總督ウヰリンドン卿を訪問挨拶を述べた、之に對し總督は「今回のシムラ會商は日印兩國將又亞細亞の和平の爲に日英相互間の親交を維持するも是非共成功させ度いものである」と述べ更にウヰリントン卿が曾て日本訪問の際の思ひ出話を語るべく卅分に亘り會談をなした、尚ほ廿一日より政府代表、隨員、民間代表並に三名の顧問は印度政廳の賓客として待遇されることとなつた

東方文化學院
東京研究所開く

（東京二十二日發）對支文化事業部の一施設たる東方文化學院東京研究所は從來東京帝大内にあつたが範圍擴大と共に新築の必要を感じ五十五萬圓の豫算で大塚に建築中のところ漸く竣成を見たので六萬五千冊の研究資料を移し愈々十月始めより開所することとなつた

坂本〇團の凱旋
第一部隊出發

（錦州廿二日發國通）坂本〇團は日支停戰協定成立後錦州に駐屯してゐたが、今回數回に分ち凱旋することとなり其第一回馬隊松田馬隊以下は二十二日午前七時四十分錦州發赫々たる武勳を殘し錦州日滿官民の萬歲聲裡に凱旋の途に就いた

北鐵反動分子
廓清打合せに

當地來電によればザバイカル鐵道全權代表滿洲里駐在のセルゲイイツイーチ氏は此程滿洲里發列車でチタに赴いたこと判明したが、同氏の使命はモスクワより最近來チせる中央統委員會書記ヤロスラウスキーとの連絡に在りと觀られ北鐵赤系從業員中日和見分子反動分子を廓清せんがための打合せとされてゐる

新京區公示第一五號

於新京區地方委員會委員及豫備委員總選擧之總選擧場投票日時並當選擧委員及豫備委員之數開列于左

昭和八年九月二十三日
南滿洲鐵道株式會社
新京地方事務所所長　荒木章

記

區名	選擧場	投票日時	選擧員數 地方委員會委員	豫備委員
新京區	新京室町一丁目新京室町小學校高等小學校	十月一日自午前八時至午後四時	一六名	八名

新京區公示第一五號

新京區ニ於ケル地方委員會委員及豫備委員ノ選擧場、投票ノ日時並ニ選擧スヘキ委員及豫備委員ノ數左ノ通

昭和八年九月二十三日
南滿洲鐵道株式會社
新京地方事務所長　荒木章

記

區名	選擧場	投票日時	選擧スヘキ員數 地方委員會委員	豫備委員
新京區	新京室町一丁目新京室町小學校高等小學校	十月一日自午前八時至午後四時	一六名	八名

邦商達も進出して 素晴しい人氣
やつと四年振りに開かれた カンジユル定期市

〔ハイラル廿一日發國通〕大蒙古に於て最大の取引をなし且原始的な物々交換の定期市として歴史的に有名であるハイラルの西南二百キロのカンヂユル廟の定期市は滿洲國の『王道』政治下に四年振りに去二十日より向ふ一週間に亘り開始さるゝカンヂユル廟の定期市は數十年來外蒙、内蒙、ホロンバイルを勢力範圍とし東北外蒙の桑貝子、大庫倫、張家口より熱河方面の蒙漢兩人種が原始的な物々交換の方法に依りて蒙古產物と蒙人の日用必需品の取引をなすものであるが、一九二九年のソロシ事件以來引續き外蒙の赤化、蘇炳文の反亂等に依り四ケ年に亘り中止されてゐたのであるが、本年に亘り滿洲國の治安維持確保され、事に滿洲國の新統治下に最初のものとして『復活』されたものである、何分四年振りの定期市だけに各方面よりの人氣は彌が上にも加はりハイラルはその根據地として今や非常な賑ひを呈してゐる、殊に今回は邦商の進出甚だしく中にもハイラルの松浦商店の如きは多量の商品を馬車、トラックで連日運搬しその成績は甚だ期待されてゐる

荷馬車取締實施
十月十日からに延期

既報、荷馬車通行取締規則の實施は十月一日の豫定だつたが二十一日會議の結果關係業者らの都合を考慮して十日からに延期された、なほ原案には一、二字句の修正を加へたので指定道路にも變りなく日出町二、三、四、五丁目となつてゐたのを驛前廣場も加へて日出町全町とされた位である

警備隊葬
きのふ盛儀に

新京警備隊故陸軍步兵上等兵長岡晶氏の警備隊葬は二十二日午後三時から商業學校講堂で莊嚴に執行されたが滿鐵では正副總裁から花環各一對弔慰金三百圓を贈つた

故人は去る二十日新京南飛行場で警備衛兵として服務中、鐵條網に觸れ感電卽死したものである

寧ろ滿人が赤十字會員へ
新京支部頻に勸募

日本赤十字社滿洲委員部は部長に菱刈大將を推戴新京委員『支部』の如きは新會員勸募、基金募集に支部員が努力をつゞけてゐるが邦人側より滿人側の方が進んで應募する傾向があり、現在七千余圓の寄附がある、尤も愚君館主の千圓入船町の產婆義村センさんの二百圓などもあるが、旅館料亭、飲食店、請負業など相當儲けてゐる向きはまだ殘つてゐるので支部員はそれに望みをかけてゐる模樣である、因に新京に建つ赤十字病院の『敷地』は西公園の先、關東軍司令部と道を隔てた箇所に一萬坪の廣大な地域が決定されたと

新京飛行隊の殉職者慰靈祭
十月三日飛行場で

當地駐屯飛行第〇隊は出動以來公務に殉じた將兵福島正夫少佐以下十名の慰靈祭を來る十月三日午前八時より飛行場格納庫に於て嚴肅に擧行し英靈の冥福を祈る事となつた、當日は慰靈祭終了後飛行場に於て壯烈なる爆擊演習を行ひ參觀せしめる筈である、尚同隊の殉職將兵の氏名は左の如くである

航空兵少佐　福島正夫
航空兵大尉　伊藤修次郎
航空兵中尉　宇都宮主一郎
陸軍一等軍醫　内藤公平
航空兵曹長　栗原弘之
同　清水德一
同　大谷三代吉
航空兵伍長　太田守喜知
航空兵上等兵　大石喜郎
同　古井正藏

ポスト氏墜落重傷
早廻記錄保持者

〔クインシー「イリノイ州」廿一日發國通〕世界早廻飛行記錄保持者ポスト氏は二十一日イリノイ州のクインシーよりアイオワ州に向け出發の際、誤つて墜落し愛機ウィニーメー號は大破ポスト氏は重傷を負つた、但し生命には別狀無き模樣である

地方委員選擧
けふいよいよ公示

新京區に於ける地方委員會委員及び豫備委員の選擧區、投票の日時並びに選擧すべき委員及豫備委員の數等二十三日告示第一五號を以て左の通り告示された

（區名……新京區）
選擧場、室町小學校
投票日時、十月一日自午前八時至午後四時
選擧すべき員數、地方委員會委員十六名、同豫備委員八名

地方委員選擧
小松氏立候補

住吉町小松製材所小松兼松氏は第六區町内會有志、材木商組合製材業組合、奈良縣人會有志の推薦により二十二日立候補猛運動を開始した

秋季種痘は來月の五、六日
檢痘は十一日行ふ

新京署衛生係では來る十月五六日の兩日新京署俱樂部（同署裏）に於て秋季種痘を施行するから左記該當の保護者及義務者は當日午前十時より午後三時迄に受痘せられたいと

一、臨時種痘者
一、未だ種痘を受けざる者（但生後九十日未滿の者を除く）
二、第一期種痘該當者にして種痘を受けたるも不善感なりし者及第二期種痘該當者にして種痘を受けざる者、以上の外種痘後滿五ケ年を經過したる者

なほ檢痘は十一日午前十時より午後三時まで同所で行ふ

滿人の都市見學團
けふ來京する

二十三日午前六時四十分着の列車で綏中、興城、青龍、凌南の諸縣及山海關等村長、教員、中學校學生、警察隊、自衛隊等の代表者三十五名から成る滿洲國重要都市見學團が來京する、一行は各縣下の知識階級層から選抜された優良分子で親しく日本文化に觸れ建設され行く滿洲國の實況を見學しようといふのである、見學都市は奉天、撫順、鞍山大連、旅順等で新京では軍司令部、執政府を初め政府機關を歴訪し建設中の國都を見學する等である

新京守備隊の勇士けふ凱旋
全市民出迎へませう

去る六月中旬匪賊討伐のため濱海線興龍方面に出動してゐた新京守備隊の中隊長風間彌季大尉以下百十名の將士は二十三日十七列車（午後三時三十五分着）で新京に凱旋して來るから市民は出迎へて長く勞苦を犒ひませう

秋深く朗らか
新京に來て全く愉快々々と 杉村さん巨軀談笑

我聯盟脱退と共に聯盟事務局次長の席に袂別を告げ目下有力な外交フリーランサーとして期待されてゐる杉村陽太郎氏は約二ケ月半に亘る滿支視察のため來滿、既報の通り二十二日午前八時新京着、直ちに大和ホテルに入つたがホテルに訪れると氏は二十數貫もあらうと云ふ巨軀でソファを埋め温顔に煙草をふかしながら「新京はどうです！」との記者の問ひに「どうですと云つて君、今朝八時に着いて司令官に御挨拶をして、司令官を送つて此處で朝食を食べ、今やつと一ぷくやつてゐる所だからね、印象はこれからなんだよ」と温やかに笑ひながら左の如く語つた

□滿洲には何回も來た、勿論騒ぎがあつてからは始めてだが腰を落着けたことは二回程もあるかな、今度やつて來たのは全然公用でなくまあ觀察と云つた所だ、が僕は觀光客ぢやないんだからそう細いところを一々廻つて觀る必要もない譯だ、今まで谷君（谷參事官）が來て久しぶりに話し込んでゐたんだが、これからの豫定も谷君と相談してから決めることにしてゐる滿洲國からは坂谷君（坂谷次長）が驛まで來てくれたし、たつた今も訪ねて來られた兎に角こゝを中心にして北滿北支その他を一寸調べてみる積りだ

□外相の更迭については外務省でも廣田氏の人物識見にはみんな信賴してゐるところだし後任と言へば氏を措いて他に適當な人も見當るまいだから結局適任と言ふ所だと思ふ

□支那の政局も相變らず安定せんですな聯盟が技術的助援をするとか何とか言ふ話は四年も前からの事なんだ支那問題の背景たる聯盟自體の現在も安定しとらんのだからね、何れにしても結局日本に角を立てるのは支那自体の損になるだけだよ

□大橋君にも會つて來たよ、北鐵交渉も又明日から始まるらしいが、僕としてはこんな會商がある事はいゝ事と思つてゐる、元來商議といふ奴は仲々面倒なもので殊に金錢に關する問題はその中でも一番やゝこしいものだ、行詰つたとか何とか言つても結局樂觀してゐて好いと思ふ

□新京はほこりだらけでとても非道いと聞いてゐたが今日の樣に天氣の好い日は全く朗らかな建設されつゝある新京が感ぜられて愉快だ色々調べて見たいこともあるからその中諸君ともゆつくり會ふ機會もあるだらう

新顔ホテルも續出し 旅館戰線に大異狀！
―家庭の延長をモットーに― 保安係で意氣込む

滿洲國の設立を契機として日に月に膨脹發展の一途を辿りつゝある、現在の新京に多大に關心をもつた外來者の來京が物凄く、激增し從つてこれ等旅行者のアシスである『旅館』ホテルの經營者が最近非常に增加した既に大和ホテル、大陽ホテル、京都ホテル新都ホテル、向陽旅館等の新顔を見、旅館戰線異狀ありの觀を呈してゐる、斯くの如く增加の一路に向つてゐる旅館界取締の任に當つてゐる新京署保安係門田警部補は右に付大要左の如く語つた

最近の旅館界の躍進は素晴しいもので首都新京の發展狀態を物語つてゐるものの一つで眞に喜ばしい事であるが旅館は『周知』の如く旅行者に取つて何よりも樂しい家庭でなければならないので各旅館共に客に對するサービスに充分注意し、外來客に惡感を抱かせぬ樣に留意されたい、特に一等旅館等は往々にして頭が高く客を侮視する傾向があるが今後は決してそういふ事のない樣客の要求に從つて出來得る限りの便宜を與へて欲しい、設備等の點に付いては組合を通じ嚴重戒告を與へ完全を期しつゝあるがなほ『脱法』行爲に出る如き旅館があれば容赦なく嚴罰に處する方針である特に再經營者は利慾に走らず家庭の延長として無缺なる旅館となすことに重點を置て經營してもらひたい

西公園に關する私見を述ぶ（二）
一市民生

公園存在の意義が人類の精神的、体育的方面に貢獻し併せて社會教育的、國家經濟的方面にも及ぼすものである事は公園に對する現代人の常識であらう

○

吾人は日本内地及び朝鮮をはじめ支那本土、歐洲諸國、米國等の造園史を繙く時、過去の滿洲がこの程の文化に甚だ無關心なる態度を持し來り從て低級幼稚のまゝなる現狀を遺憾とし新興滿洲國の建設、時にその首都建設の大業に參加しつゝある我等なることを發見する時吾等は後代滿洲國民に負ふところの責務の如何に大なるかを痛感せざるを得ない、吾等は嘗て滿洲第一を唄はれし西公園のヒゲ、耳、シッポ等を切斷されしあはれなる殘骸を凝視して泣き言と希望との二三を繰り返し度いのである

○

公園南方接續のゴルフリンクが遙か國道西に遠ざけられてその跡に人馬雜沓の市街が建設せられんとしつゝあることは獨り公園の雄大に對する恐威のみでなく、ゴルファーにとつても恐威であらう「自動車でも持つ身分にならねばあんな遠方までは」と嘆じゐるゴルファンも一二人にとゞまらない、「家族の者が公園で遊んでゐる間にと手輕にキューを擔いでリンクに飛び込む人達にとつても同じ恨みであらう

○

西公園が數千本の（萬に近い）立木を失つたことは新京一の防風林を失つたことゝ云ひ得る、新京の常風は西南風である、西南綠野の方に紺青の空を仰ぎ東北市街工場地帶に灰黑の煤煙を望む西公園の存在は確かに空の二分野を劃する境界線であつたい 早旦露繁き夕陽ケ丘の草を踏んで逍遙する遊子の眼に長春驛發急行列車の白煙が北より西へ、西より南へと移々と無塵悠久の空に立ち昇る狀の如何に新鮮味豊かなことであらう、今や東西南北四面楚歌に非らざる煤煙帶を以て包圍せられんとしつゝある、我等西公園を愛する者如何にこれ處すべきや

○

西公園の東南端（現在苗圃所在地）は園内有數の高地である、一度びこゝに杖を曳けば市街の大半は指呼の間に展開される

山に岡に惠まれざる新京人にとつては如何ばかり展望大觀の渇を醫し得ることであらう

然るに中央通りの延長工事は完全にこの高地を西公園より分離せしめあはれ住宅區域中に編入せしめられんとしつゝある、我等市民は西公園の何處に浩然の氣を養はしめん

滿洲國側の防疫對策決定
日本側と協力善處

ペスト、ペストいペスト、今やこれが防疫手配に各衛生機關鐵道鐵路當局が大童となつてゐるが滿洲國政府では二十一日午前十時より民政部會議室に伊藤關東軍々醫部長、葆康、竹内民政總務司長、大林保安科長、鄒留衛生司醫政科長、趙衛生司防疫科長、坂水興安總署警務科長、佐々木副領事、島津關東軍々醫部員其の他滿鐵、關東廳、領事館、警察、北滿鐵路等から都合廿二名出席してペスト防疫聯合委員會々議を開いたが、その結果はペスト防疫の對策として九月十五日關東軍々醫部主催滿洲國、關東軍、關東廳、滿鐵各當局者會合のペスト防疫打合會で協議決定した事項を實行することとしてこれが防疫上遺憾なきを期することとなつた

讀者から
新京神社宵宮の所見
忘名生

昨夜新京神社宵祭の奉納相撲見物の際立見連中のある内地人が後から多數の滿人が相撲を見んものと自然前へのり出して來て押すので右内地人はチャンコロ等が押して仕方がない、チャンコロ〳〵と連呼罵倒して居るのを見て冷汗を流した チャンコロといふ語は昔辮髮の支那人を輕侮して言つた惡口であつて今日の滿洲國殊にこの新京にはチャンコロなど一人も居ない、然るに内地出の人はやもすると昔の優越觀を以て兎角親愛なる滿人を侮蔑する誠に香ばしからぬ事である、傍に居た内地人の二三が小聲でそういふ奴らが却てチャンコロだなどゝ評して居た、新京在來の内地人には絶對にこんな惡口を吐く者はないが新來の人に兎角無思慮なる暴言を吐くものゝあるのは大に心すべきである（實見者同相撲場東北隅に於て）

鄭國務總理
吉林の秋を賞でに

鄭國務總理は滿洲の京都吉林の秋を探るべく、二十二日午後十二時三十分發列車で出發したが數日間滯在の予定

哈爾賓間に檢疫醫

北滿鐵道では廿二日から陶賴昭驛を中心に新京哈爾賓行列車に檢疫醫を乘車せしめ防疫の萬全を期することになつた

長春縣工作隊派遣を中止

農安方面のペスト猖獗に新京治安維持會では第二次長春縣工作隊の派遣を當分延期することゝなつた

二十四日から新京奉天兩放送局の放送時刻が變更になります、今迄四時から六時迄滿洲語の放送を行つてゐましたが電灯線の晝間送電が普及していなので『聽取』される方に不便が多い爲め語學講座に引續いて七時から滿洲語の放送を行ふ事に致しました、此の時間は放送聽取の上から云つて一番便利な時間でありまして放送局でも一番重要な滿洲語放送を一番有效な時間に持つて來て滿洲人の方々の便宜を計つた次第です、放送順序は七時から七時一〇分迄、市況七時十分から演藝、七時三十分から講演、八時からニュース、更に毎週水曜日午後五時から三十分間『子供』の時間、九時以後を講演、演藝の時間にしまして子供の時間には各學校の先生や生徒さん方の童話や童謠を放送してもらひますし九時からは新京戯院からの芝居の中繼其の他面白い劇や講話を放送します

家庭教育講演會

新京地方事務所主催の下に二十三日（土）午後七時から家事講習所で兩親再教育協會主事杉本春喜氏の家庭教育講演會を開催演題は「家庭教育の實際」（胎兒教育より青春期まで）なほ講師杉本氏は多年滿鐵會社社會主事として勤務し退社後兩親再教育協會主事として日本全國各地を熱心に講演行脚の母性保護、家庭教育の實際に就ての權威者である、來聽歡迎

北鐵南部線のペスト防疫狀況

北鐵南部線張家灣駐在の杉本巡査部長より總領事館警察に達せる報告によれば、去る二十日米沙子驛附近で死亡せるペスト類似患者は其後特別區警察署の眞偽調査の結果何等疑はしき點無き事判明した、尚は農安方面より張家灣に來る一般陸行者の檢疫の爲農安張家灣間の大道の中間に義勇團を編成し取締つてるが一方北鐵は米沙子驛以北張家灣驛以南の乘車券發賣を禁止した、又農安駐在堀内警部補よりの報告によると太平橋（農安北方六千支里）高家屯（農安北方五十支里）に二名一名の新患者を出したが目下高家屯には醫師二名を配置し防疫に努め又軍警協力して部落の交通を遮斷し病菌侵入防止に努力してゐる

日滿童子團聯絡會議
三島子を迎へ

滿洲國童子團聯盟では昨朝來京せる三島通陽子を迎へて昨日午後一時より文敎部に日本少年團と滿洲國童子團の聯絡會議を開催し滿洲國童子團聯盟理事長張燕卿總長、其他關東廳滿鐵關係者出席

一、滿洲國童子團聯盟のスカウト統制問題
二、在滿日本少年團と滿洲國童子團との交驩方法

等に就き種々協議し三時過ぎ散會した

街の便り

二十二日午後三時二十分頃日本橋通り南廣場、電話局前で朝鮮人巡捕が新京一一號のトラフクをとめて運轉手台に三名乘車してゐるのを規則違反として注意してゐたが、運轉手某は相手が朝鮮人と思つてか全然相手にせず「そんな規定があるのか、そんなら今後注意する」と輕く一蹴してゐたが、色々と生意氣な言辭を弄して巡捕を怒らせてゐた、相手が柔順だつたから良い樣なものの、こんなことから日鮮融和が破壞されることを思へば町の小事件としては見逃せない

ふやけた支那饅頭のやうな感じのする開花のワカジ、あれでゐてインテリぶることと新京花街隨一、▲新聞はとてもの大毎黨で新聞は大毎以外にないくらゐに考へてゐる▲從つて大毎櫻井さんならでは新聞記者に非ず、否人に非ず夜も日も明けぬといつた力の入れ方▲このワカジとある夜三四人連れの宴席でのこと、櫻井さん「お前近ごろ素振りがおかしいぞ」といつたかどうかは知らないが胸元へピタリと光る拳銃をピタリ、青くなつたワカジ「そんなことのあらう筈が、まあ〳〵待つて」と漸くねらひだけは外してもらつたが▲それにしても櫻井さんもパチンコなんか出すなんて、と、うらみの涙さへ曇らせてゐた、とその眼の先で櫻井さん先程の拳銃の引金をパチンと引いて煙草に火をつけてゐる、何のことだい拳銃とみたは最新式ライター、ワカジ言葉もなくフヤケた体をヤリのやうな櫻井さんにぶつつけて「ひどいワ〳〵」

吉凶禍福

△新京錦町一丁目一渡邊英氏三男堯二さん、十八日出生
△錦町二丁目一〇田口留喜氏二男瑞喜さん、十八日出生
△東四條通八、飯村謙三郎氏長男政弘さん、十三日出生
△日本橋通七四、女屋義夫本三郎義弘さん、十七日出生
△老松町二丁目十一大前末吉氏三女京子さん、六日出生
△日本橋通八四金月重藏氏二十日死去
△住吉町二丁目六石井潤七藏氏男實さん、十九日死去
△吉野町一丁目二一渡邊懋一氏三女昭子さん、二十日死去

天氣と氣温

けふの天氣　南西の風　晴
昨日の氣温　最高廿一度九　最低　七度九

本日休刊

今二十三日は秋季皇靈祭につき恒例通り同日夕刊及び二十四日朝刊が休刊となりますから御諒承願ひます

首都新京の警備について

首都警察總監　修長餘

昨年建國の基礎漸く定つたが反動分子の村落擾亂は絶へず爲に地方の秩序は頗る緊張するに至つた、尤に首都內外の治安は極めて重要であるから警察廳の

＝成立＝　以來は人心の浮動に鑑みて極力王道を宣傳し近畿地方の民衆に建國精神を明瞭に認識せしめ、且從來の市縣警察より優秀なる警察官を採用して實力を整備し、公安の維持を期したのである、警察官に對しては優遇を旨として充分なる給料を與へ立派なる制服を作つて向上心を鼓舞し、武器も精功なるものと取換へ且効果ある訓練を施して保衛の策を講じた、日滿職員も心から融和して事務は着々進捗しつつある、上述の趣旨に基き年餘に亘りて努力した賜として、治安は日に確保され顯著なる成績を擧げることが出來たのである、目下の高粱繁茂期に際しても群小匪賊の蠢動を慮り自ら部下を

＝督勵＝　して防備に當り且首都の警備軍、其他關係方面と密接なる聯絡をとり、更に友邦軍警の熱誠なる援助を得て憂慮の餘地なき迄に治安を維持すべく、今後共既定方針の下に積極的に進行せしめて完璧の域に迄到達せしめ、盜匪剿跡を根絶し王道樂土の實現を期して危害豫防、安寧保持の目的に達成せんと最善を盡しつつあるのである

滿洲國司法制度（一）

司法部總長　馮涵淸

第一節　審判制度の沿革

滿洲國の現行司法制度は中國司法制度を繼受せるものにして滿洲國司法制度の現狀を知る爲には一應中國に於ける司法制度の歷史を顧みることを要す、蓋し中國に於ける司法制度は日淸戰役並に天津事變後に興れる所謂「變法自强」の運動を其の思想的背景とし光緒二十七年の英支通商條約竝二十八年の日支並に米支通商條約に於ける治外法權撤廢に關する協約を直接の導因として前淸末以來着々として改革せられ光緒三十二年高等以下各級審判廳試辦章程を公布し、宣統元年十二月法院編制法の制定公布を見るに至れり現存の審判制度は以上二種の法令に依據して成立せるものにして滿洲國に於ける司法制度も亦然りとす

右の司法制度に對し過渡的制度とも稱すべき縣司法公署あり

縣司法公署は縣司法公署組織章程（民國六年公布）に基き未だ法院の設置なき各縣に於て縣公署內に附設せらるゝものとす

未だ地方法院又は縣司法公署設置なき各縣の司法事務は縣知事兼理司法事務暫行條例（民國三年公布）に基き縣知事に委任して之を處理せしむるものにして、兼理司法縣公署は法院の設置なき以前に於ては中國に於ける唯一の審判機關たりしものとす、而して各省には猶未だ縣治を設置せざる地方には設治局を置き相當の時期に到り改めて縣治に改組せしむることを民國廿六年月二日公布せり

この縣設治局は縣公署に準じて司法事務を行ふ、熱河省には兼理司法縣公署に相當する審判機關として承審處を設く

第二節　組織及管轄

第一項　地方法院及地方法院分庭

地方法院　地方法院は折衷制の法院にして事件の審判は其の性質に從ひ或は獨任推事之を行ひ或は推事三人の合議庭を以て之を行ふ、地方法院は事務の繁簡に應じ、民刑事庭數を定め二人以上の獨任推事を置く、地方法院は左記の民刑事案件及其他の非訟事件に對し管轄權を有す（編制法第十九條）

第一審

初級の管轄に屬し最高法院の特別權限に屬せざる事件

第二審

一、初級管轄法庭の判決に不服にして控訴する事件

二、初級管轄法庭の決定或は其命令に不服にして法令に按照して抗告する事件

地方法院の管轄に屬する司法事務は簡易庭、獨任推事、推事三人の合議庭に於て分別擔當す、夫々の管轄權に關しては民事訴訟條例、民事訴訟法、刑事訴訟條例、刑事訴訟法、修正縣知事審理訴訟暫行章程、覆判暫行條例、法院編制法に規定あり

其他法院の內部組織、事務取扱に關しては地方審判廳辦事暫行規則あり

地方法院分庭　地方法院分庭の組織並に管轄に關しては暫行各縣地方分庭組織法（民國六年四月公布）に規定あり、同法に據れば「各縣地方分庭の管轄區域與所在區域同」（第二條）「凡屬於初級或地方廳第一審管轄之民刑案件皆歸地方分庭受理」（第三條）と規定す「地方分庭審理案件以獨任制行之」（第四條）各分庭には推事一人或は二人を置き若し推事二人を置く場合には資格高き者一人を以て監督推事となし該分庭の行政事務を監督せしむるものとす、地方分庭の審判に不服なるものは案件の種類に依り地方法院又は高等法院又は高等法院分院に上訴するものとす

進展中の哈爾賓

哈爾賓市長　呂榮寰

▽…我國建國以來國民既に民族自決の精神に基き建設途上に勇往邁進し大日本帝國亦牢固不拔の斷乎たる決意を以て敢然として滿洲國の立國を率先承認せり我國民之によりて建設上の一大動力を得國際上の地位を樹立して玆に一歳の日子を閲せり建國日尚淺く建設の事短期に屬すと雖も萬般の內治、外交、軍事、財政、教育何れも偉大なる奇蹟を見るに至れり、此れ實に友邦の協力と吾人の努力の結晶によるものにして卽ち以て日滿兩國合作の效果なりと言ふべきなり

▽…凡そ都市は大多數人民の集團にして國家施政の中心たり一切の施政比々として市民の日常生活に關與せざるなし故に都市行政の全きを得るは啻に地方民衆の福利たるのみならず亦以て國家の前途に關與する處極めて重大なるものあり

▽…哈爾賓特別市は實に歐亞の要衝、交通の樞軸をなし滿洲唯一の國際都市にして通商經濟の重鎭たり故を以て之が盛衰榮枯は直ちに國家經濟の消長を窺知するに足るべきなり

▽…惟ふに哈爾賓市政の舊制は全市を四分五裂の統制に陷らしめ左記五區に劃分せられたり

一、以前の北鐵附屬地市政は哈爾賓特別市政局の管理に屬す

二、哈爾賓商埠地一帶の市政は東省特別區市政管理局の管理に屬す

三、傅家甸（道外）四家子の市政は濱江市政籌備處の管理に屬す

四、傅家甸以外の全部區域は濱江縣公署の管理に屬す

五、松花江北松浦鎭の市政は松浦市政局の管理に屬す

▽…玆に以上五區の所屬を歸納すれば第一、第二の兩區は東省特別區に屬し第三、第四の兩區は吉林に屬し第五區は卽ち黑龍江に屬す近接相關の完整市區にして三省に分屬管轄せらるゝは啻に政令の紛岐を來すのみならず各省夫れ夫れ施政方策を異にして其間些かも統制劃一する處なく市民をして極度の不便を感ぜしむる所以なり（未完）

滿洲國の文教に就て

〔一〕　文教部次長　許汝棻

建國成りての庶政には革新の象がある

教育は立國の大本にして、民俗の教化は必ず之に由るのである、玆に本部の成立以來今日迄に革新されたる事項及最近の規劃にして逐次實行を見んとする事項を摘出して略述する

一、今後の教育方針

近代各國の教育は何れも其道德の修養を需要視して居る樣である、東隣日本は大正七年大學令を公布し、其の第一條に「人格の陶冶に留意すへし」とあり、又高等學校令第一條にも「國民道德の充實を重んずへし」とある其他佛、日、瑞、典、諸の諸國に於ても倫理或は宗教に教育の重點を置いて居り、要するに消德を以て歸趨として居るのである、我國は王道を重じ仁義を尚ぶものにして、此後は執政の宣言を服膺し、道德仁愛を主として種族の差別、國際間の鬪爭を除き王道による修身齊家、治國平天下を旨として內には我國民精神を樹立し、外には世界人民の感情融和を圖ることが本部の教育方針である

一、全國學校ノ概況

事變後六ヶ月間は各省の學校共殆ど休學狀態にして、大同元年度の全國各學校調査は左の通りである

學校別	學校數	教職員數	學生數
小學校	一一、三五五	二〇、五四八	六〇二、七九三
幼稚園	一一	三三	八二三
中學校	一四〇	二、一七七	三二、八六六
職業學校	六七	七五五	八、九三三

（此時は熱河省尚平定し居らず）

最近地方の秩序も漸次平靜に歸し、本部は再三開校方を督促し、各省の教育廳も之が爲異常な努力を拂つた結果は左の通りである

省別	各種全學校數	開校數	未開校數
奉天省	一〇、三五〇	六、八六三	三、四八七
吉林省	一、六六六	四四九	八三五
黑龍江省	六〇〇	四三二	一六八
興安省	四四	四四	〇
東省特別區	一三三	一四三	一八
熱河省	八九八	一五	八七九

（熱河省の開校數が少き原因は此程漸く平定されたばかりで、秩序も未だ回復せられて居ないからで本部は至急開校方を命じてある）新京も事變以來人口激增し、昨年の入學者は、冬期休暇前三、三〇八人に對し今春始業の際は四、一七四人に達し、八六六人の增加を示し小學校二三、中學校一は全部開校して居る各省の未開校の學校も、大半は破壞燒却されたり、器具が皆無となつて居たり、經費捻出の途なき有樣からで、開校せる學校の多數も各縣自ら經費を捻出して居る狀態で時日が經てば漸次舊態に復するものと思はる

以上が全國學校の概況である

鮮魚小賣相場

品名	値	品名	値
活鯛	一九〇	小鯛	一五〇
ニベ	一九	ヒラス	四〇
サハラ	四八〇	スミキ	二一
ヒラメ	三六	コノシロ	三六
メバル	三〇	水イカ	八五
車エビ	一三二	中エビ	六〇
アナゴ	四〇	ナマコ	一〇〇
シジミ	六四	カマボコ	二六
赤貝	一〇	ウナギ	九五

漫画　やい！ワン公　杉野一郎画

1　バンザイ　バンザイ

2　！　アレイキカヘッタ！

3　ワアーン　ダカラ――　コンイヌ　キライダ――

4　アーン　アーン　アーン

變幻黑船往來

(作)寺島柾史　(畫)布施長春

第百五十回

人身御供(五)

親身のものに搔口說くやうに、又左はついいつのまにか親子の戀愛を打明けてゐたのに氣がついてはつとしてわれにかへつた。

『やれ〳〵、飛んだ愚痴をきかしてしまつたのう。……どれ、この話はもう打切りぢや。いづれ、改めて城下浮浪のかどで、一應は係の者が取調べるであらう。けふはこれで物倉へ一先づ引下るがよいぞ』

又左は、もう、このあでやかな女をあてにはしなかつた。いやでござんすといふ赤の他人を、どうして納得させられよう。たとひ一時は納得しても、あとが、かへつてわるい。

『さア、庭先に、巡邏の卒が待つてをる。そのものに護られて物倉へ引下るがよいぞ』

ふたゝび促したが、彼女はじいつとして身動きもしない。

『こりや、何を愚圖々々いたす? 早う引下れ』

すると、やつと彼女は顏をあげた。

『お役人さま』

『おう、なんぢや』

『お孃さまは、どうあつても黑船へ參られますか』

『わしも、むすめも腹がきまつてをる』

『いま一人の方、ほかに心當りでもござんせうか』

『ない』

『……お役人さま』

『なんぢや』

『あたしのやうなものに、藩の大事をお打明けなすつた以上、このまゝすてゝはおかないでせうね』

『……』

きびしい眼でお愛を見すえた。

『あなたさまのお話をきいたわたしは、あの物倉のうすくらやみでどうせ殺されるのでせう……どうせ殺されるなら……』

『なに!』

『あんなところで、むざ〳〵殺されるくらゐなら、あたし、往きます』

『なに!』

『おいとしいお孃さまのお供をして、畜生どものすみ家へまゐりませう』

彼女は、きつぱり言つてのけてがつくり肩を落とした。張りつめてゐた氣が一時にゆるんだのだ。

『うむ……。では、改めて行つてくれるか』

又左のひとみから、くもりが取拂はれた。

『は、はい。どうせ生き恥をさらしてゐるあたしです。まゐります……黑船へまゐつて、いくぶんでも、こなたさまのためになるやうなら、罪ほろぼしにもなりませうから……それに……』

『おう、それに、何だ?』

又左は、膝をすゝめた。

『口はゞたいやうですが、お美しいお孃さまのあくまでお護りをいたしたうございます』

お愛の眼には、血の氣がうせてゐた。はじめて人につくさうとするこゝろの動きに、さびしく感動した。自分をかへりみぬ、松井白軒に對する、ひとつの反抗のあはれでもあつた。

又左は、腕こまぬいて、じいつと考へこんでゐた。が、やがて

『おう……よくいふてくれた。それでわが松前藩がたすかる。ことに、むすめ千代が救はれる。どうか、その畜生どものすみかへまゐつてくれ。た、たのむ』

それ以上、もう又左はいはなかつた。感謝の言葉を右手にあつめて、ぐいと、お愛の華奢な手を握りしめた。